遠野市監査委員告示第１号
令 和 ３ 年 ２ 月 ５ 日

地方自治法第199条第７項の規定に基づく令和２年度公の施設に係る指定管理者に対する監査を実施したので、同条第９項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員　　佐　藤　サヨ子
遠野市監査委員　　佐々木　資　光

令和２年度公の施設に係る指定管理者監査結果報告書

１　監査の期日・場所及び対象

地方自治法第199条第７項の規定に基づき、令和２年度の公の施設に係る指定管理業務の執行について、書類監査を令和２年12月11日の１日間、各指定管理者及び各担当課からの聞き取りによる監査を下表の日程で各指定管理者の事務室等において３日間、延べ４日間実施した。

期　　日	指定管理者名	監査対象施設名	市担当課名
12月14日（月）	一般社団法人遠野市観光協会	遠野市観光交流センター	観光交流課
	柏木平レイクリゾート株式会社	遠野市かしわぎだいら交流施設	観光交流課
	めがねばし直売所	遠野市ふれあい情報プラザ	商工労働課
12月16日（水）	一般社団法人遠野市畜産振興公社	荒川牧野、石羽根牧野、大出牧野、大野平牧野、高清水牧野、寺沢牧野	畜産園芸課
12月18日（金）	社会福祉法人遠野市保育協会	遠野児童館、綾織児童館、附馬牛児童館、白岩児童館、青笹児童館、上郷児童館、宮守児童館	こども政策課

２　監査の内容

指定管理者における当該公の施設の管理に係る出納その他の事務の執行について、協定上の義務の履行は確保されているか、収支の会計経理は適正に行われているか、施設利用者に対する安全対策に配慮されているかを主眼とし、併せて、各担当課が当該指定管理者に対して適切な指導監督を行っているか、公の施設の管理経費を適正に算定しているかについて検証した。

３　監査の手順、着眼点等

(1) 指定管理者における当該公の施設の管理に係る出納その他の事務の執行について、協定上の義務の履行は確保されているか、収支の会計経理は適正に行われているか、施設利用者に対する安全対策に配慮されているかを主眼に、併せて、所管部局が当該団体に対して適切な指導監督を行っているか、公の施設の管理経費を適正に算定しているか等について実施した。

(2) 事前に監査対象項目に係る基本協定書及び年度協定書、仕様書、事業計画書、事業実績報告書等の提出を求め、その内容について照合確認するとともに各指定管理者関係者及び各担当課職員から説明を聴取して実施した。

(3) 基本協定書、仕様書等で定める報告書、記録簿等の提示を求め、業務履行状況の適否を監査した。

4　監査の結果

柏木平レイクリゾート株式会社について、一部の利用料金が条例に定める範囲を超えた額となっていた。また、市に対して行政財産の目的外使用許可申請手続を要する事案について、使用者と賃貸借契約を締結して貸付している事実が認められたので、適正な状態に改められたい。

利用料金については、条例で「市長の承認」を得る旨の規定があるにも関わらず市当局も確認を怠っており、また、行政財産の目的外使用については、柏木平レイクリゾート株式会社を指定管理者として選定した「公の施設管理者選定委員会」で内容を把握していたのにもかかわらず適切な指導等が行われていなかった。市担当課をはじめとする市当局においては、指定管理者制度に対する認識を深められるとともに、その運用状況を再点検されることを求めるものである。

このほかの指定管理者における各指定管理業務に係る事務事業は、指定管理の目的の趣旨に沿っておおむね適正に執行されていた。

指定管理者ごとの監査結果については、次のとおりである。

なお、昨年度までの本結果報告書に掲載していた監査対象施設に係る建物の種別・用途、面積、構造、数量等及び敷地をはじめとする土地の用途、面積等については、平易な報告書とするための書式フォーマットの見直しに伴い省略した。

監　査　結　果

Ⅰ　一般社団法人遠野市観光協会

1　公の施設の名称等

施　設　名	所　在　地
遠野市観光交流センター	遠野市新穀町５番８号

2　利 用 者 数　令和元年度実績　15,205人　前年度比 93.1％

3　指 定 期 間　令和２年４月１日から令和５年３月31日まで（３年間）
（直前　平成27年４月１日から令和２年３月31日まで）

4　指定管理料　令和元年度　4,037,000円、令和２年度　4,432,000円

5　決 算 状 況

（消費税込み　単位：円）

項　　目		令和元年度
収入	1　利用料金	2,784,730
	2　自主事業収入	48,656,723
	3　その他収入	7,746,820
	4　指定管理料	4,037,000
	合　　計	63,225,273
支出	1　人件費	12,865,850
	2　事業費	35,768,369
	3　管理費	5,086,024
	4　事務費	8,705,680
	5　その他経費	2,584,497
	合　　計	65,010,420
差　　引		△1,785,147

6　指摘事項等

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

本市を訪れた観光客等に対するおもてなしの要の施設として、具体的な行動の軌跡が見られた。

また、ポストコロナの本市観光交流戦略は数年後を目指したものではなく、厳しい現状への対処と「新しい日常」に対応するための創造活動が同時並行で追求されるものと思われた。遠野市観光協会には、本施設を拠点にそのための行動における強いリーダーシップの発揮を期待したい。

なお、物品販売スペースの運営方法見直しが検討されていたが、収益改善に向けた積極的な取組みの表れであり慣例にとらわれないチャレンジとして評価したい。

Ⅱ　柏木平レイクリゾート株式会社

1　公の施設の名称等

施　設　名	所　在　地
優遊プラザ	遠野市宮守町下鱒沢21地割90番地１
リフレッシュガーデンハウス	遠野市宮守町下鱒沢21地割110番地１
ふるさと交流館	遠野市宮守町下鱒沢21地割137番地６
コテージランド	遠野市宮守町下鱒沢28地割125番地
ふれあい交流広場	遠野市宮守町下鱒沢柏木平地内

2　利 用 者 数

施　設　名	利用者数		
	令和元年度	前年度	前年度比
優遊プラザ	666人 (66人)	724人 (12人)	92.0% (550.0%)
リフレッシュガーデンハウス	3,863人 (3,863人)	3,751人 (3,736人)	103.0% (103.4%)
ふるさと交流館	2,649人 (2,174人)	3,189人 (2,696人)	83.1% (80.6%)
コテージランドかしわぎ	8,345人 (8,345人)	8,100人 (8,100人)	103.0% (103.0%)
ふれあい交流広場	13,544人 (5,044人)	13,273人 (5,073人)	102.0% (99.4%)
合　　計	29,067人 (19,492人)	29,037人 (19,617人)	100.1% (99.4%)

※下段括弧書きは、有料で利用した人数の再掲。

3　指 定 期 間　令和２年４月１日から令和５年３月31日まで（３年間）
（直前　平成29年４月１日から令和２年３月31日まで）

4　指定管理料　　令和元年度　12,312,000円、令和２年度　13,165,000円

5　決 算 状 況

（消費税込み　単位：円）

項　　目		令和元年度
収入	1　利用料金	17,559,989
	2　自主事業収入	5,529,674
	3　その他収入	569,190
	4　指定管理料	12,312,000
	合　　計	35,970,853
支出	1　人件費	12,318,177
	2　事業費	3,985,549
	3　管理費	17,517,755
	4　消費税	1,219,865
	合　　計	35,041,346
差　　引		929,507

6　指摘事項等

〔指摘事項〕

(1) 指定管理者が開設するホームページ及び施設に配架しているパンフレットにおいて、条例に定める範囲を超えた料金が掲載されていた。

(2) リフレッシュガーデンハウスについて、行政財産の目的外使用に係る事実が認められた。

〔意見・要望〕

利用料金に関する事項以外については、本施設の運営実態は指定管理者の経営努力により多くの利用者から高い評価を受け、リピーターの増加や安定顧客の拡大に結びついていた。ポストコロナの「新しい日常」に向けて、利用者満足の更なる追求を第一義とした新たな手立ての検討が必要と思われた。

なお、本施設は猿ヶ石川を挟んで点在する複数の建物及び広大な敷地面積で構成されているが、財産管理に関する資料では「柏木平レイクリゾート施設」と一括りにされていることから、指定管理者、所管課等が容易に物件の特定や状況を把握ができるよう資料内容の見直しを検討されたい。

Ⅲ　めがねばし直売所

１　公の施設の名称等

施　設　名	所　在　地
遠野市ふれあい情報プラザ	遠野市宮守町下宮守30地割37番地１

２　利 用 者 数　令和元年度実績　55,484人　前年度比 92.4％

３　指 定 期 間　平成30年４月１日から令和３年３月31日まで（３年間）

４　指定管理料　令和元年度　3,698,935円、令和２年度　3,732,870円

５　決 算 状 況

（消費税込み　単位：円）

項　　目		令和元年度
収入	1　利用料金	0
	2　自主事業収入	5,134,904
	3　その他収入	3,456,310
	4　指定管理料	3,698,935
	合　　計	12,290,149
支出	1　人件費	3,918,966
	2　事業費	4,574,973
	3　管理費	3,386,992
	合　　計	11,880,931
差　　引		409,218

６　指摘事項等

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

遠野郷の西の玄関口における情報発信拠点として大きな役割を持つ本施設だが、東北横断自動車道釜石秋田線全線開通による最寄り道路の通行車両の減少に伴って利用客は減少していた。

その収益が上がりにくい環境下にあって、指定管理者では当該組合の手当に関する規定を見直して支出を削減する等の経営努力を払いながら、お客様（来場者）の期待を裏切ることのない商品提供のための品質管理の徹底及び地域情報提供の場にふさわしい施設内外の環境整備に努めており、お客様へのおもてなしの心を大切にする施設運営がなされていると認められた。

Ⅳ　一般社団法人遠野市畜産振興公社

１　公の施設の名称等

施設名	所　在　地　等
荒川牧野	遠野市附馬牛町上附馬牛15地割及び16地割
	遠野市土淵町栃内１地割
石羽根牧野	遠野市附馬牛町下附馬牛８地割
大出牧野	遠野市附馬牛町上附馬牛19地割
大野平牧野	遠野市附馬牛町上附馬牛19地割
高清水牧野	遠野市松崎町光興寺３地割、８地割及び13地割
	遠野市綾織町躺崎２地割、３地割及び４地割
寺沢牧野	遠野市宮守町上宮守１地割、14地割及び15地割
	遠野市宮守町達曽部42地割及び字椛川目山国有林

２　利用頭数

施　設　名	種類等	畜種	放牧又は預託実頭数		
			令和元年度	前年度	前年度比
荒川牧野	放牧	黒毛和種	233頭	243頭	95.9%
		短角種	２頭	１頭	200.0%
		馬	97頭	108頭	89.8%
石羽根牧野	放牧	馬	43頭	43頭	100.0%
	預託	成牛	256頭	289頭	88.6%
大野平牧野	預託	成牛	284頭	286頭	99.3%
		哺育・育成	270頭	299頭	90.3%
高清水牧野	放牧	黒毛和種	137頭	146頭	93.8%
寺沢牧野	放牧	黒毛和種	151頭	152頭	99.3%
		乳用種	５頭	15頭	33.3%
		馬	34頭	20頭	170.0%
合計	放牧	黒毛和種	521頭	541頭	96.3%
		短角種	２頭	１頭	200.0%
		乳用種	５頭	15頭	33.3%
		馬	174頭	171頭	101.8%
	預託	成牛	540頭	575頭	93.9%
		哺育・育成	270頭	299頭	90.3%
大出牧野	採草				

３　指 定 期 間　平成30年４月１日から令和５年３月31日まで（５年間）
４　指定管理料　令和元年度　82,244,338円、令和２年度　76,846,167円（消費税込み）
５　決 算 状 況

（消費税抜き　単位：円）

項　　目		令和元年度
収入	1　利用料金	59,661,047
	2　自主事業収入	33,439,665
	3　その他収入	12,726,040
	4　指定管理料	77,330,069
	合　　計	183,156,821
支出	1　人件費	38,645,133
	2　事業費	105,037,755
	3　管理費	38,112,256
	合　　計	181,795,144
差　　引		1,361,677

６　指摘事項等

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

放牧事業、キャトルセンター事業ともに広大な公共牧野の効率的かつ合理的な活用に向けた活動が層一層の努力をもって展開されていると認められた。

なお、基本協定における設備及び建物の修繕費用の取扱いに曖昧な点が認められたことから、規定内容と現状とのすり合わせ検討を行われたい。

Ⅴ　社会福祉法人遠野市保育協会

1　公の施設の名称等

施　設　名	所　在　地
遠野児童館	遠野市東舘町11番16号
綾織児童館	遠野市綾織町下綾織字下大久保79番地１
附馬牛児童館	遠野市附馬牛町下附馬牛11地割31番地１
白岩児童館	遠野市松崎町白岩字薬研淵61番地
青笹児童館	遠野市青笹町青笹11地割22番地１
上郷児童館	遠野市上郷町佐比内46地割56番地１
宮守児童館	遠野市宮守町下宮守26地割99番地１

2　利 用 者 数

施　設　名	利用延べ人数		
	令和元年度	前年度	前年度比
遠野児童館	16,617人	18,016人	92.2%
綾織児童館	11,362人	11,360人	100.0%
附馬牛児童館	8,285人	7,805人	106.1%
白岩児童館	23,910人	22,199人	107.7%
青笹児童館	17,694人	18,708人	94.6%
上郷児童館	10,272人	8,936人	115.0%
宮守児童館	12,910人	14,039人	92.0%
合計	101,050人	101,063人	100.0%

3　指 定 期 間　平成30年４月１日から令和５年３月31日まで（５年間）

4　指定管理料　令和元年度　86,185,000円、令和２年度　90,251,000円

5　決 算 状 況

（消費税込み　単位：円）

項　　目		令和元年度
収入	1　利用料金	0
	2　自主事業収入	0
	3　その他収入	11,716
	4　指定管理料	86,185,000
	合　　計	86,196,716
支出	1　人件費	75,106,141
	2　事業費	5,571,368
	3　管理費	4,354,136
	4　その他	1,165,071
	合　　計	86,196,716
差　　引		0

6　指摘事項等

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

「子育てするなら遠野」を掲げ、施策として県内14市の中で唯一学童保育利用料が無料となっている本市児童館は、指定管理者の努力により、利用児童へ提供・実施されている事業面でも内容が充実し、保護者が安心して託すことができる施設となっている。

地区により利用状況の増減はあるものの、７館合計の延べ利用者数は前年度とほぼ同数の約10万１千人であった。利用実態には新型コロナウイルス禍など社会情勢の変化などの影響も垣間見られるとのこと。いずれにしても指定管理者として平成17年度から積み上げられてきた「未来を担う子供たちの健全な発育を促すための諸活動」内容は、まさに令和３年度開館予定の“こども本の森遠野”が目指す「箱の中身」そのものではないかと思われる。バーチャル体験にとどまらない「永遠の日本のふるさと遠野」の生活に根差したリアルな体験ができる地域の子育て拠点としての更なる進化に期待したい。